

ESD-J 会員のみなさま

「海洋環境を含むプラスチック汚染に関する国際的な法的拘束力のある文書を開発するための政府間交渉委員会第 2 回会合 (2nd Session of the Intergovernmental Negotiating Committee (INC) to Develop an International Legally Binding Instrument on Plastic Pollution)」がパリのユネスコ本部で 5 月 29 日から 6 月 2 日にかけて、169 カ国と EU から 1,656 人以上の参加者、オブザーバーが参加して開かれました。

海洋汚染を含むプラスチック汚染問題に対処するため、2022 年 5 月、国連環境総会(UNEA)はプラスチック汚染を終わらせるため、2024 年末までに交渉を完了するという野心を持って、海洋環境を含むプラスチック汚染に関する国際的な法的拘束力のある文書を開発するとの決議を採択しました。この決議により、プラスチック汚染に関する

国際的な法的拘束力のある文書(International Legally Binding Instrument: ILBI)を取りまとめるための政府間交渉委員会(INC)が設立されました。

当初は手続き上の議論が中心でしたが、第 2 回会合では ILBI の発展に向けて大きな進展が得られました。オプションペーパーに基づく議論を行い、参加者は、最終的に将来の条約に含まれる可能性のある複数の要素を取りまとめたうえ、INC-3 に至る会期間の道筋を示し、INC-3 で検討する新条約の「ゼロドラフト」の作成を事務局に義務付けました。また、INC-2 で検討されなかった要素の統合報告書を議論する事前会合を開催することとしました。INC-3 は 2023 年末にケニアのナイロビで開かれます。

【参考】汚染から解決へ：海洋ゴミとプラスチック汚染の世界的な評価 (From Pollution to Solution: A Global Assessment of Marine Litter and Plastic Pollution) , 2021 年, by UNEP

<https://www.unep.org/resources/pollution-solution-global-assessment-marine-litter-and-plastic-pollution>
<https://www.unep.org/resources/pollution-solution-global-assessment-marine-litter-and-plastic-pollutio>